

ヨコハマ市民まち普請事業 平成30年度整備助成対象に3提案が決定！！

市民の皆さんが地域の特性を生かした身近な生活環境の整備を、自ら考えつくりあげる「ヨコハマ市民まち普請事業」。2段階の公開コンテストで選考された提案に対して、最高500万円の整備助成金を交付する横浜市独自の事業です。

平成30年1月27日（土）に、横浜市市民活動支援センターにて公開で行われた二次コンテストに4グループがチャレンジし、130名を超える市民等が見守る中、審査員による厳正なる審査の結果、3グループの提案が平成30年度整備助成対象に選考されました。

この1年間、地域の絆と専門家のアドバイスで練り上げられたアイデアと創意工夫されたプレゼンテーションに、審査員も納得の結果でした！



【当日の様子】

平成30年度整備助成対象の提案内容

#BuildingTogether太陽ローズハウス（青葉区）

＜グループ名：荇子田太陽公園愛護会グループ＞

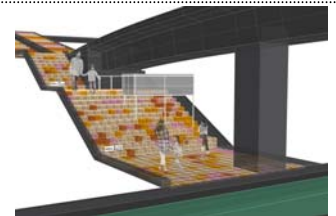
荇子田太陽公園内に地域の人が集い、活動し、交流できる機能を持つ拠点を整備。（助成予定額：500万円）



「百段階」を中心とした美しが丘地区遊歩道の整備（青葉区）

＜グループ名：美しが丘アセス委員会遊歩道ワーキンググループ＞

美しが丘地区遊歩道の百段階をカラー舗装し、街の名所や標高を示すプレートを整備。（助成予定額：500万円）



中田のえんがわ「宮ノ前テラス」多世代交流スペース（泉区）

＜グループ名：宮ノマエストロ＞

宮ノ前公園隣接地に新築される建物の1階部分に地域交流拠点を整備。（助成予定額：500万円）



※本助成内容は、横浜市会における平成30年度の予算の議決をもって確定します。

平成30年度一次コンテスト免除対象の提案内容

助成対象に
引けを取らない
内容！

平安町 災害・福祉地域交流センター（鶴見区）

<グループ名：平安町 災害・福祉地域交流センター建設委員会 >

地域グループの活動場所や防災倉庫を整備。災害時は一時避難場所やボランティアの拠点とする。



事業の流れ（平成29年度）

- ・30万円を限度に活動助成金を交付
- ・専門家の紹介を希望するグループにまちづくりコーディネーター等を紹介
- ・話し合いの場に市職員が同席し、アドバイスを行う等の支援

- ・50万円～500万円の整備助成金を交付（申請金額によります）
- ※対象経費は、設計費、工事費、工事監理費、活動経費となります。



二回のコンテストへの挑戦や施設整備、維持管理の機会を通じて地域のコミュニティの輪が広がっています。

【参考】整備事例 ～整備済みの先輩団体もまちづくりの輪を広げています！

こまちカフェ



育児中のママに「子育て情報」と「居場所」を提供するカフェに加えて、レンタルスペース・キッチンでの各種イベント開催も行われ、多機能な場所となっています。（戸塚区、平成26年度整備）

駅前遊歩道の再生



中川駅前の遊歩道に花壇やプランター、ほっとひと休みできるベンチの設置、広場にはステージを整備し、魅力的な空間となっています。（都筑区、平成25年度整備）

道路の愛称入り案内板



地区内の道に愛称をつけ、自治会掲示板に愛称入りマップやソーラー照明、電柱にサインを整備し安心安全で快適なまちづくりを目指します。（港南区、平成27年度整備）

《告知》平成28年度整備成果報告会&事業説明会を開催！

- ◆日 時：平成30年2月17日（土） 14時から17時15分まで
- ◆会 場：横浜市市民活動支援センター
- ◆内 容：平成28年度整備助成対象グループからまちづくりに取り組んだ成果の報告をしていただき、また報告会終了後には、地域の課題解決などをお考えの方やまち普請に応募を検討している方など、市民の皆様からのご相談をお受けいたします。

お問合せ先

都市整備局地域まちづくり課長 石津 啓介

Tel 045-671-2694